

(仮称) 福島市こども計画策定のため のアンケート調査

— 調査結果報告書（概要版） —

令和6年7月

福島市 こども未来部 こども政策課

1 アンケート調査の実施概要

(1) 調査の目的

本調査は、2025（令和7）年度から2029（令和11年度）を計画期間とする「福島市こども計画」策定の基礎資料とするため、本市における子育て環境やこどもの生活状況についての実態把握、こども・若者の意見聴取を行うことを目的として実施しました。

(2) 調査期間

2024（令和6）年6月7日（金）～2024（令和6）年6月28日（金）

※集計には7月1日（月）までの回収票を含めたものとする

(3) 調査対象・調査方法

【子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査】

調査対象者	調査票配布数	調査方法
市内在住の就学前児童の保護者	2,000件	郵送配布・WEB回答
市内在住の小学生の保護者	2,000件	学校配布・WEB回答

【こどもの生活に関する実態調査】

調査対象者	調査票配布数	調査方法
市内在住の小学5年生	2,024件	学校配布・WEB回答
市内在住の小学5年生の保護者	2,024件	学校配布・WEB回答
市内在住の中学2年生	2,002件	学校配布・WEB回答
市内在住の中学2年生の保護者	2,002件	学校配布・WEB回答

【高校生・若者の意識調査】

調査対象者	調査票配布数	調査方法
市内在住の高校生から若者（30歳未満）	1,000件	郵送配布・WEB回答

(4) 回収状況

【子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査】

調査対象者	調査票配布数①	有効回答数②	有効回答率 ②／①
市内在住の就学前児童の保護者	2,000件	944件	47.2%
市内在住の小学生の保護者	2,000件	779件	39.0%

【こどもの生活に関する実態調査】

調査対象者	調査票配布数①	有効回答数②	有効回答率 ②／①
市内在住の小学5年生	2,024件	1,234件	61.0%
市内在住の小学5年生の保護者	2,024件	811件	40.1%
市内在住の中学2年生	2,024件	1,084件	54.1%
市内在住の中学2年生の保護者	2,024件	496件	24.8%

【高校生・若者の意識調査】

調査対象者	調査票配布数①	有効回答数②	有効回答率 ②／①
市内在住の高校生から若者(30歳未満)	1,000件	215件	21.5%

(5) 回収状況

- n (number of cases) は回答割合算出における基数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを表している。
- 回答割合は百分率で表し、小数点第2位を四捨五入して算出している。したがって、単一回答式の質問においては、回答割合を合計しても100.0%にならない場合がある。
- 複数回答式の質問においては、各設問の調査数を基数として算出するため、全ての選択肢の割合を合計すると100.0%を超える場合がある。
- 図表及びコメントで、選択肢の語句等を一部簡略化等している場合がある。

2 子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査

(1) 保護者の就労状況

① 就学前児童の母親・父親の就労状況

就学前児童の母親の就労状況について、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が43.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(23.2%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(20.9%)となっています。

就学前児童の父親の就労状況について、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が97.8%となっています。

経年比較でみると、《母親》では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」を合わせた『働いている人』が78.9%と前回調査時(平成30年度:65.7%)に比べ、13.2ポイント増となっています。

■ 就学前児童の母親・父親の就労状況

(%)

		回答者数(人)	業 中 は な い	フル タ イ ム で 就 労 し て お い る	フル タ イ ム で 就 労 し て お い る が 、 産 休 ・ 育 休 ・ 介 護 休 業 中 で あ る	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト 等 で 就 労 し て お い る が 、 産 休 ・ 育 休 ・ 介 護 休 業 中 で あ る	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト 等 で 就 労 し て お い る が 、 産 休 ・ 育 休 ・ 介 護 休 業 中 で あ る	現 在 は 就 労 し て お い る が 、 産 休 ・ 育 休 ・ 介 護 休 業 中 で あ る	以 前 は 就 労 し て お い た が 、 現 在 は 就 労 し て お い な い	な い こ れ ま で 就 労 し た こ と が あ ら ず	無 回 答
母 親	比 較 年	令和6年度	933	43.0	11.4	23.2	1.3	20.9	0.3	-	
		平成30年度	1,851	34.3	10.3	18.7	2.4	32.3	1.2	0.8	
	年 齢 別	0~2歳	316	40.2	20.6	14.6	1.9	22.5	0.3	-	
		3~5歳	617	44.4	6.6	27.6	1.0	20.1	0.3	-	
父 親	比 較 年	令和6年度	849	97.8	1.2	0.6	-	0.5	-	-	
		平成30年度	1,851	90.5	0.3	0.4	-	0.7	-	8.0	
	年 齢 別	0~2歳	299	97.3	1.7	0.3	-	0.7	-	-	
		3~5歳	550	98.0	0.9	0.7	-	0.4	-	-	

②小学生の母親・父親の就労状況

小学生の母親の就労状況について、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が43.3%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(31.6%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(21.6%)となっています。

小学生の父親の就労状況について、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が97.9%となっています。

■小学生の母親・父親の就労状況

(%)

		回答者数(人)	業 中 で は な い	フル タ イ ム で 就 労 し て お い る	フル タ イ ム で 就 労 し て お い る	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト 等 で 就 労 し て お い る	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト 等 で 就 労 し て お い る	現 在 は 就 労 し て お い な い	以 前 は 就 労 し て お い な い	な い こ れ ま で 就 労 し た こ と が	無 回 答
母 親	比 較 年	令和6年度	765	43.3	2.4	31.6	0.5	21.6	0.7	-	-
		平成30年度	2,511	41.9	-	37.0	0.3	15.4	1.4	3.9	-
	学 年 別	低学年	624	42.5	2.6	31.6	0.6	22.0	0.8	-	-
		高学年	141	46.8	1.4	31.9	-	19.9	-	-	-
父 親	比 較 年	令和6年度	702	97.9	0.3	0.6	-	1.1	0.1	-	-
		平成30年度	2,511	85.9	0.1	0.5	-	1.0	-	12.5	-
	学 年 別	低学年	577	97.4	0.3	0.7	-	1.4	0.2	-	-
		高学年	125	100.0	-	-	-	-	-	-	-

(2) 保育所(園)・幼稚園等の利用状況、利用している施設・事業

保育所(園)・幼稚園等の利用状況について、「利用している」が84.7%、「利用していない」が15.3%となっています。

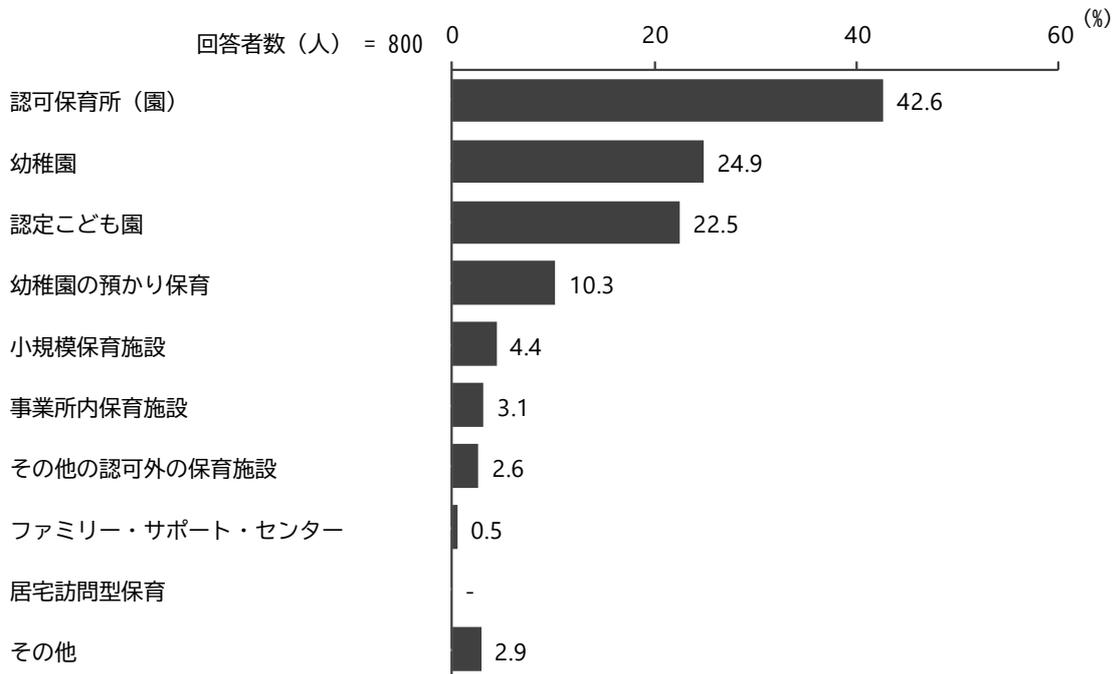
利用している施設・事業について、「認可保育所(園)」が42.6%と最も高く、次いで「幼稚園」(24.9%)、「認定こども園」(22.5%)となっています。

■ 保育所(園)・幼稚園等の利用状況、利用している施設・事業

【保育所(園)・幼稚園等の利用状況】



【利用している施設・事業】



(3) 小学生の放課後の過ごし方

小学生の放課後の過ごし方について、「自宅」が57.3%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」(43.6%)、「習い事」(20.9%)となっています。

学年別でみると、《低学年》では、「放課後児童クラブ」が46.9%と《高学年》に比べ、10ポイント以上高くなっています。《高学年》では、「自宅」が74.7%と《低学年》に比べ、20ポイント以上高くなっています。

■小学生の放課後の過ごし方

		回答者数(人)	自宅	放課後児童クラブ	習い事	祖父母宅や友人・知人宅	児童センター	スポーツ少年団	ファミリー・サポート・センター	その他(学習センター、公園など)
令和6年度		779	57.3	43.6	20.9	10.0	3.7	3.3	0.1	5.1
学年別	低学年	633	53.2	46.9	19.7	9.5	4.3	1.9	-	5.1
	高学年	146	74.7	29.5	26.0	12.3	1.4	9.6	0.7	5.5

(4) 育児休業の取得状況

①就学前児童の母親・父親の育児休業取得状況

就学前児童の母親の育児休業取得状況について、「取得した(取得中である)」が62.3%、「取得していない」が10.2%、「働いていなかった」が27.5%となっています。

就学前児童の父親の育児休業取得状況について、「取得した(取得中である)」が24.4%、「取得していない」が74.9%、「働いていなかった」が0.7%となっています。

■就学前児童の母親・父親の育児休業取得状況

(%)

		回答者数(人)	取得した(取得中である)	取得していない	働いていなかった	
母親	令和6年度	933	62.3	10.2	27.5	
	年齢別	0~2歳	316	68.7	8.2	23.1
		3~5歳	617	59.0	11.2	29.8
	者別答	母親	762	61.3	10.2	28.5
		父親	169	66.9	10.1	23.1
父親	令和6年度	849	24.4	74.9	0.7	
	年齢別	0~2歳	299	31.4	67.6	1.0
		3~5歳	550	20.5	78.9	0.5
	者別答	母親	677	23.2	76.2	0.6
		父親	170	28.2	70.6	1.2

②小学生の母親・父親の育児休業取得状況

小学生の母親の育児休業取得状況について、「取得した（取得中である）」が53.1%、「取得していない」が10.1%、「働いていない」が36.9%となっています。

小学生の父親の育児休業取得状況について、「取得した（取得中である）」が11.4%、「取得していない」が87.9%、「働いていない」が0.7%となっています。

■小学生の母親・父親の育児休業取得状況

		回答者数 (人)	取得状況 (%)			
			取得した (取得中である)	取得して いない	働いて いなかった	
母親	令和6年度	765	53.1	10.1	36.9	
	学年別	低学年	624	53.4	9.8	36.9
		高学年	141	51.8	11.3	36.9
	者別答	母親	680	52.2	10.3	37.5
		父親	83	60.2	7.2	32.5
父親	令和6年度	702	11.4	87.9	0.7	
	学年別	低学年	577	11.8	87.5	0.7
		高学年	125	9.6	89.6	0.8
	者別答	母親	614	11.6	87.8	0.7
		父親	87	10.3	88.5	1.1

(5) 市の子育て環境や支援への満足度

①就学前児童の保護者の満足度

就学前児童の保護者の満足度について、「とても満足している」「やや満足している」を合わせた『満足層』が22.6%、「あまり満足していない」「全く満足していない」を合わせた『不満足層』が38.2%となっています。

経年比較でみると、『満足層』が前回調査時（平成30年度：14.2%）に比べ、8.4ポイント増、『不満足層』が前回調査時（平成30年度：45.5%）に比べ、7.3ポイント減となっています。

■就学前児童の保護者の満足度

(%)

		回答者数（人）	とても満足している	やや満足している	ふつう	あまり満足していない	全く満足していない	無回答
比較年	令和6年度	944	3.1	19.5	39.2	28.9	9.3	-
	平成30年度	1,851	1.8	12.4	38.6	29.8	15.7	1.8
年齢別	0～2歳	321	3.1	20.6	39.6	24.9	11.8	-
	3～5歳	623	3.0	18.9	39.0	31.0	8.0	-
家庭区分別	母子家庭	87	5.7	12.6	46.0	29.9	5.7	-
	父子家庭	3	33.3	-	66.7	-	-	-
	夫婦家庭（共働き）	656	2.1	19.8	39.5	28.5	10.1	-
	夫婦家庭（非共働き）	190	4.7	22.6	35.3	28.4	8.9	-
	その他	8	-	-	25.0	75.0	-	-
者別答	母親	770	3.1	19.2	39.6	28.8	9.2	-
	父親	171	2.9	21.1	36.8	29.2	9.9	-

②小学生の保護者の満足度

小学生の保護者の満足度について、「とても満足している」「やや満足している」を合わせた『満足層』が20.8%、「あまり満足していない」「全く満足していない」を合わせた『不満足層』が35.2%となっています。

■小学生の保護者の満足度

			満足度					無回答
		回答者数(人)	とても満足している	やや満足している	ふつう	あまり満足していない	全く満足していない	(%)
比較年	令和6年度	779	2.4	18.4	44.0	24.5	10.7	-
	平成30年度	2,511	2.0	13.8	40.8	25.4	11.5	6.5
学年別	低学年	633	2.8	18.8	43.3	23.9	11.2	-
	高学年	146	0.7	16.4	47.3	27.4	8.2	-
家庭区分別	母子家庭	67	7.5	13.4	38.8	23.9	16.4	-
	父子家庭	4	-	25.0	25.0	-	50.0	-
	夫婦家庭(共働き)	530	2.5	18.1	44.2	25.8	9.4	-
	夫婦家庭(非共働き)	168	0.6	22.0	44.0	21.4	11.9	-
	その他	10	-	-	80.0	20.0	-	-
者別答	母親	685	2.2	18.0	43.5	25.4	10.9	-
	父親	87	3.4	21.8	46.0	19.5	9.2	-

(6) 福島市を子育てしやすいまちにするために、市が取り組むべき施策

①就学前児童の保護者が取り組むべきと思う施策

就学前児童の保護者が取り組むべきと思う施策について、「経済的な支援」が49.9%と最も高く、次いで「遊び場や居場所等を充実させる」(35.5%)、「待機児童を解消する」(32.8%)となっています。

家庭区分別でみると、《母子家庭》では、「経済的な支援」が63.2%と他の区分に比べ、10ポイント以上高くなっています。

満足度別でみると、《ふつう》《不満足層》では、「経済的な支援」が《満足層》に比べ、10ポイント以上高くなっています。

■就学前児童の保護者が取り組むべきと思う施策（複数回答）

		回答者数(人)	経済的な支援	遊び場や居場所等を充実させる	待機児童を解消する	多様な保育を行う	住宅支援を充実させる	う 特色ある教育・保育を行う	健やかな成長を支援する	地域や職場(事業主)の理解・支援を促す	産前・産後のサポートを充実させる	こどもたちの健康を守る	男性の育児参加を進める	良好な学習環境を確保する	適切な集団規模の保育・教育環境を確保する	情報提供と相談を強化する	その他
令和6年度		944	49.9	35.5	32.8	15.9	9.5	9.0	7.2	6.5	5.5	4.6	4.3	3.4	3.3	1.3	2.8
年齢別	0～2歳	321	50.5	35.5	36.1	17.4	11.2	8.1	5.3	3.7	7.5	5.0	5.6	2.2	2.2	0.9	1.9
	3～5歳	623	49.6	35.5	31.1	15.1	8.7	9.5	8.2	7.9	4.5	4.3	3.7	4.0	3.9	1.4	3.2
家庭区分別	母子家庭	87	63.2	36.8	17.2	16.1	16.1	5.7	12.6	8.0	3.4	3.4	-	1.1	2.3	-	1.1
	父子家庭	3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	夫婦家庭(共働き)	656	50.2	33.8	37.0	16.5	9.1	9.8	6.6	6.1	4.1	4.1	3.8	4.0	3.7	1.1	2.7
	夫婦家庭(非共働き)	190	44.2	40.5	25.3	12.6	7.9	7.9	7.4	6.8	10.5	6.3	7.9	2.6	2.6	2.6	3.7
	その他	8	25.0	37.5	37.5	37.5	-	-	-	12.5	25.0	12.5	12.5	-	-	-	-
者回答	母親	770	50.3	35.5	33.2	15.8	8.8	8.7	6.9	7.1	6.0	4.5	4.0	2.9	3.5	1.2	2.9
	父親	171	48.5	35.7	31.0	15.8	12.3	10.5	8.8	3.5	3.5	4.7	5.8	5.3	2.3	1.8	2.3
満足度別	満足層	213	36.2	30.5	35.7	17.8	7.5	16.0	10.3	5.6	5.6	7.0	4.2	5.6	5.6	1.9	1.4
	ふつう	370	50.3	34.3	32.7	16.8	8.9	10.0	8.9	6.2	4.9	5.4	3.8	3.5	3.5	0.8	1.1
	不満足層	361	57.6	39.6	31.3	13.9	11.4	3.9	3.6	7.2	6.1	2.2	5.0	1.9	1.7	1.4	5.3

②小学生の保護者が取り組むべきと思う施策

小学生の保護者が取り組むべきと思う施策について、「経済的な支援」が55.1%と最も高く、次いで「遊び場や居場所等を充実させる」(33.4%)、「待機児童を解消する」(23.1%)となっています。

学年別で見ると、《低学年》では、「遊び場や居場所等を充実させる」が35.4%と《高学年》に比べ、10ポイント以上高くなっています。

家庭区分別で見ると、《母子家庭》では、「経済的な支援」が71.6%と他の区分に比べ、10ポイント以上高くなっています。

■小学生の保護者が取り組むべきと思う施策（複数回答）

		回答者数(人)	経済的な支援	遊び場や居場所等を充実させる	待機児童を解消する	多様な保育を行う	健やかな成長を支援する	住宅支援を充実させる	う特色ある教育・保育を行う	る良好な学習環境を確保する	地域や職場(事業主)の理解・支援を促す	適切な集団規模の保育・教育環境を確保する	こどもたちの健康を守る	る情報提供と相談を強化する	産前・産後のサポートを充実させる	男性の育児参加を進める	その他
令和6年度		779	55.1	33.4	23.1	14.5	11.3	9.9	9.6	7.1	6.2	5.9	4.2	2.4	2.3	2.2	3.7
学年別	低学年	633	55.3	35.4	24.6	14.7	10.0	10.1	8.5	6.2	6.0	6.2	4.3	2.1	2.4	2.4	3.8
	高学年	146	54.1	24.7	16.4	13.7	17.1	8.9	14.4	11.0	6.8	4.8	4.1	4.1	2.1	1.4	3.4
家庭区分別	母子家庭	67	71.6	26.9	11.9	10.4	13.4	11.9	17.9	6.0	4.5	1.5	4.5	-	-	-	7.5
	父子家庭	4	25.0	50.0	25.0	25.0	50.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	夫婦家庭(共働き)	530	56.0	33.0	26.4	14.9	9.8	9.8	9.4	5.8	6.6	6.0	4.0	2.5	2.6	2.1	3.2
	夫婦家庭(非共働き)	168	47.0	38.7	17.9	15.5	11.9	8.9	7.1	11.9	6.0	7.7	5.4	3.6	2.4	3.6	3.6
	その他	10	40.0	-	10.0	-	50.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
者回答	母親	685	56.2	33.6	22.9	14.2	10.8	9.6	9.1	7.3	6.4	6.3	4.7	2.6	2.5	2.3	3.5
	父親	87	50.6	34.5	25.3	16.1	10.3	12.6	13.8	5.7	4.6	3.4	1.1	1.1	1.1	1.1	5.7
満足度別	満足層	162	51.9	37.0	17.3	17.3	13.0	7.4	13.0	5.6	6.2	9.3	4.3	2.5	3.1	1.9	2.5
	ふつう	343	54.2	30.0	26.5	15.7	12.2	8.7	9.0	7.6	6.1	5.2	5.8	2.3	2.3	1.5	2.3
	不満足層	274	58.0	35.4	22.3	11.3	9.1	12.8	8.4	7.3	6.2	4.7	2.2	2.6	1.8	3.3	6.2

3 こどもの生活に関する実態調査

(1) インターネットの利用により経験したことや影響のあったこと

① 小学5年生がインターネットの利用により経験したことや影響のあったこと

小学5年生がインターネットの利用により経験したことや影響のあったことについて、「勉強に集中できない」が8.5%と最も高く、次いで「睡眠不足になった」(8.4%)、「食事や勉強などよりもSNSやオンラインゲームなどを優先してしまう」(7.3%)となっています。

■小学5年生がインターネットの利用により経験したことや影響のあったこと

(%)

		回答者数 (人)	勉強に集中できない	睡眠不足になった	SNSやオンラインゲームなどを優先してしまう	食事や勉強などよりもSNS	家族と話をしたり、出かけることが少なくなった	オンラインゲームやSNSで友達とトラブルになった	オンラインゲームやSNSなどを利用しないとイライラしてしまう	オンラインゲームやSNSなどを利用しなかった	SNSなどで連絡を取り合った	ネット上で知り合った人とお金を使いすぎた	オンラインゲームやアプリで実際に会った	ネット上で知り合った人と	その他	あてはまるものはない
令和6年度		1,234	8.5	8.4	7.3	5.8	4.2	4.1	2.0	1.1	0.6	1.5	75.1			
性別	男性	608	9.7	10.0	7.6	7.7	6.6	5.1	1.8	2.0	0.7	1.2	70.9			
	女性	616	7.5	7.0	7.0	3.9	1.9	3.1	2.3	0.2	0.5	1.8	79.4			

② 中学2年生がインターネットの利用により経験したことや影響のあったこと

中学2年生がインターネットの利用により経験したことや影響のあったことについて、「睡眠不足になった」が16.0%と最も高く、次いで「勉強に集中できない」(14.7%)、「食事や勉強などよりもSNSやオンラインゲームなどを優先してしまう」(11.0%)となっています。

■ 中学2年生がインターネットの利用により経験したことや影響のあったこと

		回答者数(人)	睡眠不足になった	勉強に集中できない	SNSやオンラインゲームなどを優先してしまう	食事や勉強などよりもSNSを使った	SNSなどで連絡を取り合った	ネット上で知り合った人と家族と話したり、出かけることが少なくなった	家族と話をしたり、出かけることが少なくなった	オンラインゲームやSNSで友達とオンラインゲームやSNSでお金を使いすぎた	オンラインゲームやSNSなどを利用しないとイライラしてしまう	オンラインゲームやSNSなどを利用しないとイライラしてしまう	実際に会った	ネット上で知り合った人と	その他	あてはまるものはない
令和6年度		1,084	16.0	14.7	11.0	8.5	8.2	5.4	3.2	3.2	1.0	0.6	63.0			
性別	男性	539	14.5	15.2	9.6	5.9	7.2	6.1	5.9	3.5	0.4	0.2	64.6			
	女性	532	17.5	14.1	12.0	11.1	9.4	4.5	0.6	2.8	1.5	0.9	61.5			

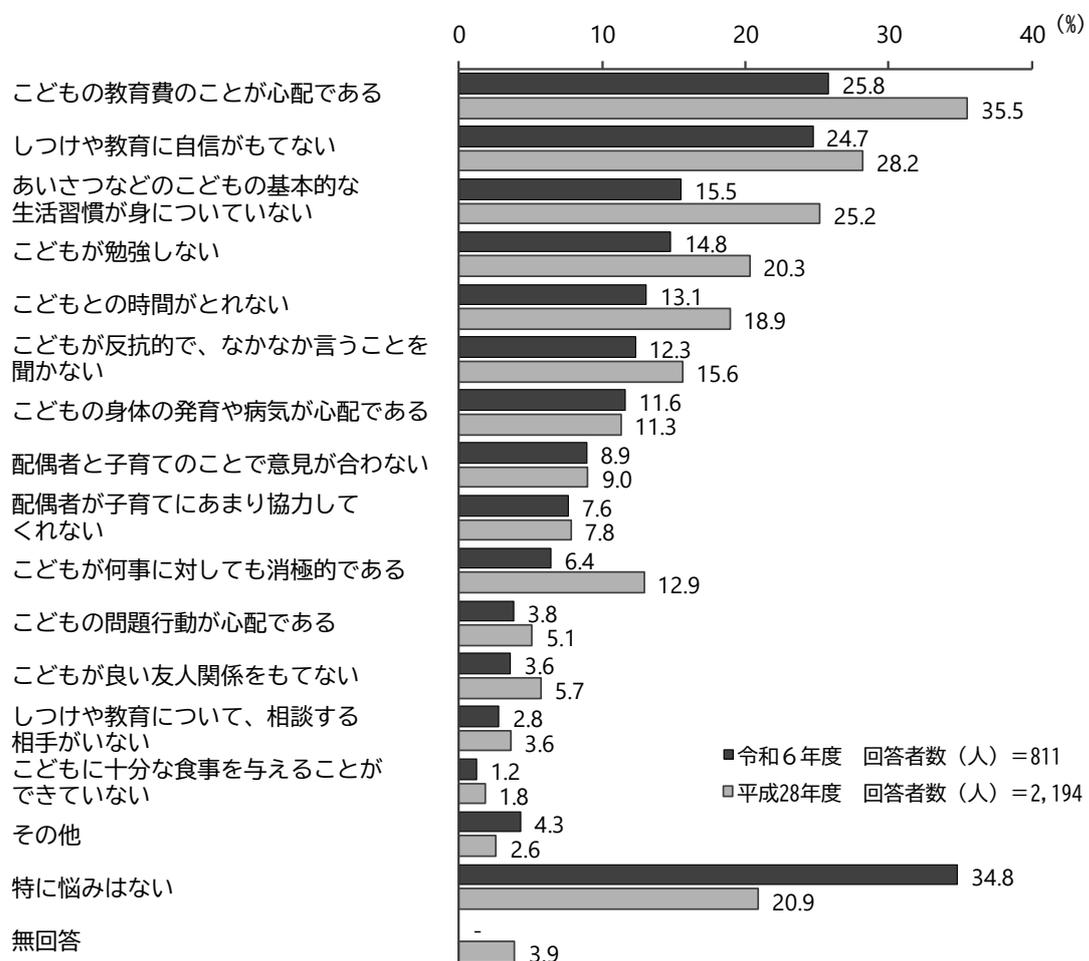
(2) こどものことで現在悩んでいること

① 小学5年生の保護者がこどものことで現在悩んでいること

小学5年生の保護者がこどものことで現在悩んでいることについて、「こどもの教育費のことが心配である」が25.8%と最も高く、次いで「しつけや教育に自信がもてない」(24.7%)、「あいさつなどのこどもの基本的な生活習慣が身につけていない」(15.5%)となっています。

経年比較でみると、「こどもの教育費のことが心配である」「しつけや教育に自信がもてない」「あいさつなどのこどもの基本的な生活習慣が身につけていない」などが前回調査時に比べ、比較的低くなっています。また、「特に悩みはない」が前回調査時(平成28年度：20.9%)に比べ、13.9ポイント増となっています。

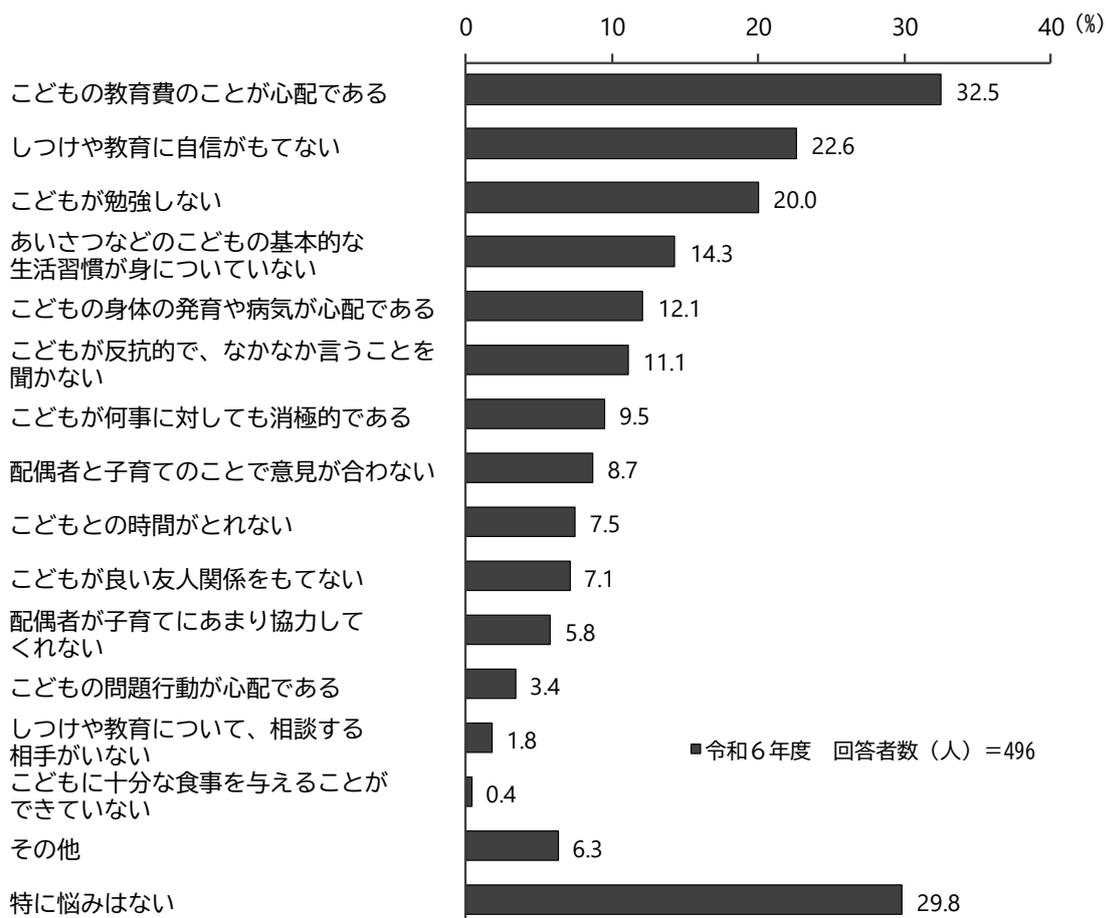
■小学生5年生の保護者がこどものことで現在悩んでいること



② 中学2年生の保護者が子どものことで現在悩んでいること

中学2年生の保護者が子どものことで現在悩んでいることについて、「子どもの教育費のことが心配である」が32.5%と最も高く、次いで「しつけや教育に自信がもてない」(22.6%)、「子どもが勉強しない」(20.0%)となっています。また、「特に悩みはない」が29.8%となっています。

■ 中学2年生の保護者が子どものことで現在悩んでいること



(3) 子育て世帯の暮らしの状況

①小学生5年生の世帯の暮らしの状況

小学生5年生の世帯の暮らしの状況について、「大変ゆとりがある」「ゆとりがある」を合わせた『生活に余裕がある層』が13.0%、「苦しい」「大変苦しい」を合わせた『生活に余裕がない層』が23.8%となっています。

家庭区分別でみると、『母子家庭』では、『生活に余裕がない層』が42.2%と他の区分に比べ、10ポイント以上高くなっています。

■小学生5年生の世帯の暮らしの状況

(%)

		回答者数(人)	大変ゆとりがある	ゆとりがある	ふつう	苦しい	大変苦しい
令和6年度		811	1.2	11.8	63.1	19.0	4.8
家庭区分別	母子家庭	64	-	6.3	51.6	29.7	12.5
	父子家庭	3	-	33.3	66.7	-	-
	夫婦家庭(共働き)	619	1.1	12.6	63.5	18.3	4.5
	夫婦家庭(非共働き)	121	1.7	10.7	67.8	17.4	2.5
	その他	4	25.0	-	50.0	25.0	-

②中学2年生の世帯の暮らしの状況

中学2年生の世帯の暮らしの状況について、「大変ゆとりがある」「ゆとりがある」を合わせた『生活に余裕がある層』が12.1%、「苦しい」「大変苦しい」を合わせた『生活に余裕がない層』が30.7%となっています。

家庭区分別でみると、《母子家庭》では、『生活に余裕がない層』が55.3%と他の区分に比べ、20ポイント以上高くなっています。

■ 中学2年生の世帯の暮らしの状況

(%)

		回答者数 (人)	大変 ゆとり がある	ゆ とり が あ る	ふ つ う	苦 し い	大 変 苦 し い
令和6年度		496	1.0	11.1	57.3	23.4	7.3
家 庭 区 分 別	母子家庭	47	-	4.3	40.4	34.0	21.3
	父子家庭	4	-	-	75.0	-	25.0
	夫婦家庭（共働き）	363	1.1	11.3	58.4	22.9	6.3
	夫婦家庭（非共働き）	77	1.3	14.3	61.0	20.8	2.6
	その他	5	-	20.0	60.0	20.0	-

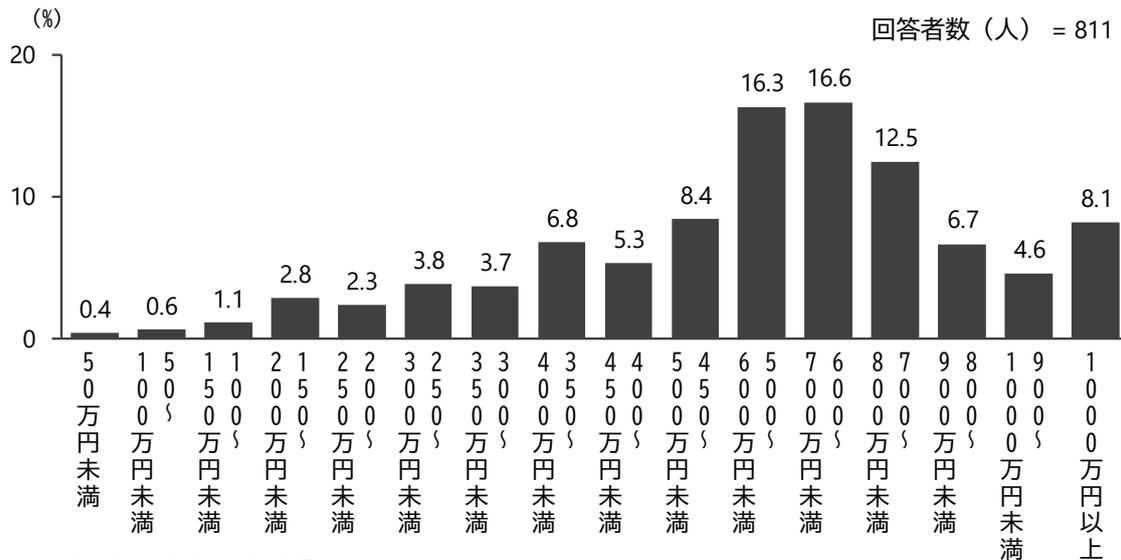
(4) 子育て世帯の年収

小学生5年生の世帯の年収について、「600～700万円未満」が16.6%と最も高く、次いで「500～600万円未満」(16.3%)、「700～800万円未満」(12.5%)となっています。

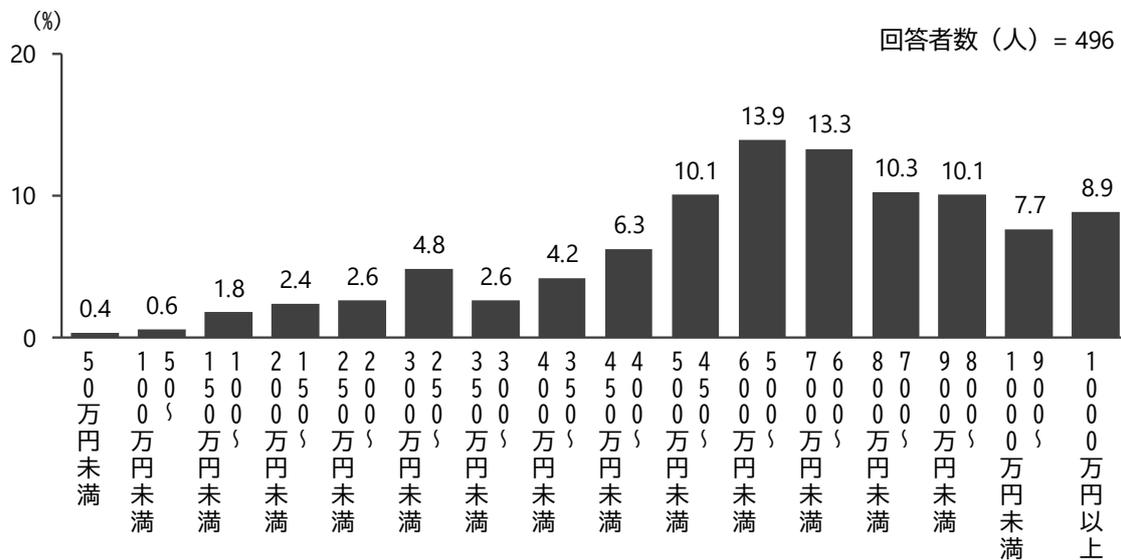
中学2年生の世帯の年収について、「500～600万円未満」が13.9%と最も高く、次いで「600～700万円未満」(13.3%)、「700～800万円未満」(10.3%)となっています。

■小学5年生・中学2年生の世帯の年収

【小学5年生の世帯の年収】



【中学2年生の世帯の年収】



参考：収入階層別での分析

貧困の課題を抱えている可能性のある世帯を分析するため、内閣府が実施した「令和3年 子供の生活状況調査」に則り、「等価世帯収入」により、収入階層別の分類を行いました。

①等価世帯収入による分類方法

- ・ 小学5年生の世帯、中学2年生の世帯の年間収入に関する回答の各選択肢の中央値をその世帯の収入の値とする（例えば、「50万円未満」であれば25万円、「50～100万円未満」であれば75万円とする。なお、「1000万円以上」は1050万円とする。）
- ・ 上記の値を、同居家族の人数の平方根をとったもので除す。
- ・ 上記の方法で算出した値（等価世帯収入）の中央値を求め、さらに、その2分の1未満であるか否かで分類する。

②収入階層の分類結果

- ・ 上記の方法で算出した等価世帯収入の「中央値」は、小学5年生・中学2年生の世帯ともに「275万円」となったため、「中央値の2分の1未満」は、「137.5万円」とした。
- ・ 「中央値の2分の1未満」に該当する世帯を、貧困の課題を抱えている可能性のある世帯と考え、「中央値の2分の1未満」「中央値の2分の1以上」で、収入階層別の分類を行った。
- ・ 以降の設問では、参考として、収入階層別での回答結果を掲載している。

	回答者数	中央値の 2分の1未満	中央値の 2分の1以上
小学5年生の世帯	811世帯	80世帯 9.9%	731世帯 90.1%
中学2年生の世帯	496世帯	56世帯 11.3%	440世帯 88.7%

(5) 小学生・中学生本人と保護者の生活の満足度

①小学生5年生本人と保護者の生活の満足度

小学生5年生本人と保護者の生活の満足度について、小学5年生本人では、「十分に満足している」「ある程度満足している」を合わせた『満足層』が62.8%、「あまり満足していない」「まったく満足していない」を合わせた『不満足層』が7.6%となっています。

小学5年生の保護者では、『満足層』が44.2%、『不満足層』が18.8%となっています。

生活状況別でみると、『生活に余裕がある層』では、『満足層』が88.7%、『生活に余裕がない層』では、『不満足層』が48.7%となっています。

■小学生5年生本人と保護者の生活の満足度

		回答者数(人)	十分に満足している	ある程度満足している	ふつう	あまり満足していない	まったく満足していない
小学5年生		1,234	39.8	23.0	29.6	6.7	0.9
家庭区分別	母子家庭	56	42.9	23.2	26.8	3.6	3.6
	父子家庭	2	50.0	-	50.0	-	-
	夫婦家庭(共働き)	534	40.4	23.4	28.7	6.7	0.7
	夫婦家庭(非共働き)	108	43.5	25.0	22.2	9.3	-
	その他	3	100.0	-	-	-	-
状況別	生活に余裕がある層	90	55.6	20.0	18.9	5.6	-
	ふつう	447	40.9	24.4	28.6	5.1	0.9
	生活に余裕がない層	166	34.9	22.9	28.9	12.0	1.2
階層別	収入 中央値の2分の1未満	65	41.5	18.5	30.8	6.2	3.1
	中央値の2分の1以上	638	41.4	24.0	27.1	6.9	0.6
小学5年生の保護者		811	10.0	34.2	37.0	16.6	2.2
家庭区分別	母子家庭	64	10.9	17.2	40.6	28.1	3.1
	父子家庭	3	-	66.7	33.3	-	-
	夫婦家庭(共働き)	619	9.2	36.0	37.3	15.7	1.8
	夫婦家庭(非共働き)	121	14.0	32.2	33.1	16.5	4.1
	その他	4	-	50.0	50.0	-	-
状況別	生活に余裕がある層	106	34.9	53.8	8.5	2.8	-
	ふつう	512	8.2	36.9	43.9	10.4	0.6
	生活に余裕がない層	193	1.0	16.1	34.2	40.9	7.8
階層別	収入 中央値の2分の1未満	80	8.8	18.8	41.3	25.0	6.3
	中央値の2分の1以上	731	10.1	35.8	36.5	15.7	1.8

②中学2年生本人と保護者の生活の満足度

中学2年生本人と保護者の生活の満足度について、中学2年生本人では、「十分に満足している」「ある程度満足している」を合わせた『満足層』が59.6%、「あまり満足していない」「まったく満足していない」を合わせた『不満足層』が10.3%となっています。

中学2年生の保護者では、『満足層』が44.2%、『不満足層』が21.7%となっています。

生活状況別でみると、『生活に余裕がある層』では、『満足層』が93.3%、『生活に余裕がない層』では、『不満足層』が55.9%となっています。

■中学2年生本人と保護者の生活の満足度

		回答者数(人)	十分に満足している	ある程度満足している	ふつう	あまり満足していない	まったく満足していない
中学2年生		1,084	25.5	34.1	30.2	8.7	1.6
家庭区分別	母子家庭	34	20.6	32.4	35.3	5.9	5.9
	父子家庭	4	25.0	75.0	-	-	-
	夫婦家庭(共働き)	300	26.0	35.3	31.0	7.3	0.3
	夫婦家庭(非共働き)	68	26.5	33.8	32.4	5.9	1.5
	その他	5	-	20.0	60.0	20.0	-
状況別	生活に余裕がある層	49	30.6	32.7	24.5	12.2	-
	ふつう	233	22.7	39.1	30.0	7.3	0.9
	生活に余裕がない層	129	27.9	28.7	37.2	4.7	1.6
階層別	収入						
	中央値の2分の1未満	46	21.7	32.6	37.0	6.5	2.2
	中央値の2分の1以上	365	25.8	35.3	31.0	7.1	0.8
中学2年生の保護者		496	8.5	33.7	36.1	17.7	4.0
家庭区分別	母子家庭	47	6.4	17.0	31.9	38.3	6.4
	父子家庭	4	25.0	25.0	25.0	25.0	-
	夫婦家庭(共働き)	363	8.0	36.9	35.5	15.4	4.1
	夫婦家庭(非共働き)	77	10.4	28.6	41.6	16.9	2.6
	その他	5	20.0	40.0	40.0	-	-
状況別	生活に余裕がある層	60	30.0	63.3	6.7	-	-
	ふつう	284	7.4	40.1	44.4	7.0	1.1
	生活に余裕がない層	152	2.0	9.9	32.2	44.7	11.2
階層別	収入						
	中央値の2分の1未満	56	-	16.1	37.5	41.1	5.4
	中央値の2分の1以上	440	9.5	35.9	35.9	14.8	3.9

(6) 家族との関係等について

①小学生5年生本人と家族との関係等について

小学生5年生本人と家族との関係等について、「誕生日にプレゼントをもらったり、家族でお祝いをしている」が95.1%と最も高く、次いで「家族と過ごしていて「楽しい」と感じることもある」が90.0%となっています。

満足度別でみると、《不満足層》では「家族過ごしていて「楽しい」と感じることもある」「困ったときは、親（一緒に住んでいる人）助けてくれる」「夢や希望を持っている」「自分の夢を親（一緒に住んでいる人）は応援している」が他の区分に比べ、比較的低くなっています。

■小学生5年生本人と家族との関係等について（複数回答）

(%)

		回答者数(人)	誕生日にプレゼントをもらったり、家族でお祝いしている	家族と過ごしていて「楽しい」と感じることもある	困ったときは、親（一緒に住んでいる人）が助けてくれる	夢や希望を持っている	自分の夢を親（一緒に住んでいる人）は応援している	あてはまるものはない
令和6年度		1,234	95.1	90.0	81.8	72.5	69.6	1.1
家庭区分別	母子家庭	56	91.1	87.5	80.4	73.2	67.9	3.6
	父子家庭	2	100.0	100.0	100.0	50.0	50.0	-
	夫婦家庭（共働き）	534	96.6	93.4	85.0	74.5	72.8	0.6
	夫婦家庭（非共働き）	108	95.4	91.7	80.6	74.1	66.7	0.9
	その他	3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-
状況別	生活に余裕がある層	90	98.9	97.8	93.3	75.6	81.1	-
	ふつう	447	96.4	93.5	85.0	76.1	72.5	0.9
	生活に余裕がない層	166	93.4	88.0	76.5	69.3	63.9	1.2
満足度別	満足層	775	96.9	94.7	86.8	77.8	76.4	0.1
	ふつう	365	92.9	85.5	76.7	65.2	60.8	1.6
	不満足層	94	89.4	69.1	60.6	57.4	47.9	7.4
階層別	収入 中央値の2分の1未満	65	93.8	93.8	80.0	73.8	61.5	3.1
	中央値の2分の1以上	638	96.2	92.6	84.5	74.5	72.6	0.6

(7) こどもの相談相手

①小学生5年生本人の相談相手

小学生5年生本人の相談相手について、「母」が78.8%と最も高く、次いで「父」(48.2%)、「学校の友達」(47.3%)となっています。

収入階層別で見ると、《中央値の2分の1未満》では、「父」が21.5%と《中央値の2分の1以上》に比べ、30ポイント以上低くなっています。

満足度別で見ると、《不満足層》では、「母」「父」が他の区分に比べ、比較的低くなっています。また、「だれにも相談できない、相談したくない」が18.1%となっています。

■小学生5年生本人の相談相手（複数回答）

		回答者数(人)	母	父	学校の友達	学校の先生	きょうだい	祖父母など	学校外の友達	スクールカウンセラー、ソーシャルワーカーなど	その他の大人	ネットで知り合った人	だれにも相談できない、相談したくない
令和6年度		1,234	78.8	48.2	47.3	35.6	24.8	18.7	12.1	7.1	5.6	1.5	8.7
家庭区分別	母子家庭	56	73.2	8.9	51.8	41.1	23.2	25.0	12.5	8.9	5.4	-	14.3
	父子家庭	2	-	100.0	50.0	50.0	-	100.0	50.0	-	50.0	-	-
	夫婦家庭（共働き）	534	81.6	53.7	47.6	36.0	24.0	18.2	11.4	7.7	6.6	1.3	7.7
	夫婦家庭（非共働き）	108	88.0	52.8	50.9	43.5	21.3	18.5	9.3	7.4	1.9	2.8	1.9
	その他	3	33.3	-	100.0	33.3	-	33.3	-	-	33.3	-	-
状況別	生活に余裕がある層	90	84.4	58.9	51.1	40.0	26.7	21.1	10.0	4.4	5.6	3.3	7.8
	ふつう	447	82.1	49.4	49.7	38.9	22.1	18.8	13.0	7.8	5.8	1.1	5.8
	生活に余裕がない層	166	78.3	46.4	44.6	32.5	24.7	18.7	7.2	9.0	6.6	1.2	10.8
満足度別	満足層	775	86.1	55.4	52.0	40.3	28.5	21.8	12.6	7.1	6.2	1.4	5.0
	ふつう	365	68.8	38.6	40.5	29.6	18.6	14.5	11.2	6.0	5.5	1.4	14.0
	不満足層	94	58.5	26.6	35.1	20.2	18.1	9.6	10.6	11.7	1.1	2.1	18.1
階層別	収入												
	中央値の2分の1未満	65	75.4	21.5	47.7	36.9	20.0	20.0	7.7	6.2	4.6	1.5	7.7
	中央値の2分の1以上	638	82.1	52.8	48.7	37.6	23.7	19.0	11.6	7.8	6.1	1.4	7.2

②中学2年生本人の相談相手

中学2年生本人の相談相手について、「母」が65.6%と最も高く、次いで「学校の友達」(63.3%)、「父」(35.1%)となっています。

生活状況別でみると、《生活に余裕がない層》では、「学校の先生」が40.3%と他の区分に比べ、10ポイント以上高くなっています。

満足度別でみると、《不満足層》では、「母」「学校の友達」「父」「きょうだい」が他の区分に比べ、比較的低くなっています。また、「だれにも相談できない、相談したくない」が25.2%となっています。

■中学2年生本人の相談相手（複数回答）

		回答者数（人）	母	学校の友達	父	学校の先生	きょうだい	学校外の友達	祖父母など	スクールカウンセラー、カーなど	その他の大人	ネットで知り合った人	だれにも相談できない、相談したくない
令和6年度		1,084	65.6	63.3	35.1	30.3	24.7	17.3	12.1	7.9	5.7	5.4	10.1
家庭区分別	母子家庭	34	61.8	61.8	11.8	41.2	23.5	14.7	14.7	8.8	-	-	14.7
	父子家庭	4	-	75.0	25.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-
	夫婦家庭（共働き）	300	71.7	66.3	39.7	30.3	25.0	16.3	12.0	10.0	5.7	5.7	7.3
	夫婦家庭（非共働き）	68	70.6	57.4	41.2	38.2	38.2	19.1	16.2	10.3	5.9	2.9	7.4
	その他	5	20.0	60.0	20.0	20.0	20.0	20.0	-	-	-	40.0	20.0
状況別	生活に余裕がある層	49	69.4	59.2	34.7	26.5	36.7	22.4	12.2	16.3	10.2	4.1	8.2
	ふつう	233	70.0	66.1	43.8	28.8	24.0	14.6	11.2	8.6	5.2	5.2	7.3
	生活に余裕がない層	129	68.2	63.6	26.4	40.3	29.5	17.8	15.5	9.3	3.1	5.4	9.3
満足度別	満足層	646	73.5	69.5	44.3	34.5	29.7	18.6	14.7	7.9	6.7	2.3	5.4
	ふつう	327	58.4	56.9	24.2	23.9	20.8	14.4	9.8	7.3	4.0	8.0	14.4
	不満足層	111	40.5	45.9	14.4	24.3	7.2	18.0	3.6	9.9	5.4	15.3	25.2
階層別	中央値の2分の1未満	46	65.2	60.9	28.3	39.1	32.6	17.4	13.0	10.9	4.3	8.7	13.0
	中央値の2分の1以上	365	69.9	64.9	38.4	31.2	26.6	16.4	12.6	9.6	5.2	4.7	7.4

(8) 子育て世帯が必要としている施策

①小学生5年生の世帯が必要としている施策

小学生5年生の世帯が必要としている施策について、「健やかな成長を支援する」が58.4%と最も高く、次いで「経済的な支援」(50.8%)、「特色ある教育」(36.3%)となっています。

生活状況別でみると、《生活に余裕がない層》では「経済的な支援」が他の区分に比べ、20ポイント以上高くなっています。

■小学生5年生の世帯が必要としている施策（複数回答）

		回答者数(人)	健やかな成長を支援する	経済的な支援	特色ある教育	良好な学習環境を確保する	遊び場や居場所等を充実させる	こどもたちの健康を守る	情報提供と相談を強化する	その他	特になし	わからない
令和6年度		811	58.4	50.8	36.3	33.9	31.4	28.4	5.2	3.9	2.1	1.8
家庭区分別	母子家庭	64	50.0	56.3	29.7	25.0	25.0	26.6	3.1	4.7	3.1	4.7
	父子家庭	3	-	66.7	66.7	66.7	33.3	33.3	-	-	-	-
	夫婦家庭(共働き)	619	57.8	52.5	37.6	33.3	32.1	26.7	4.7	4.0	2.3	1.5
	夫婦家庭(非共働き)	121	66.9	39.7	32.2	41.3	32.2	37.2	9.1	3.3	0.8	2.5
	その他	4	75.0	25.0	25.0	25.0	-	50.0	-	-	-	-
生活状況別	生活に余裕がある層	106	56.6	25.5	44.3	36.8	39.6	28.3	5.7	3.8	1.9	2.8
	ふつう	512	61.1	48.2	35.5	34.6	30.5	30.7	4.7	3.3	2.7	2.0
	生活に余裕がない層	193	52.3	71.5	33.7	30.6	29.5	22.3	6.2	5.7	0.5	1.0
満足度別	満足層	358	60.9	41.6	41.6	36.9	32.1	33.0	4.5	2.8	2.2	1.1
	ふつう	300	56.0	52.3	33.3	30.7	29.7	25.7	4.0	4.0	3.0	3.3
	不満足層	153	57.5	69.3	29.4	33.3	33.3	22.9	9.2	6.5	-	0.7
収入階層別	中央値の2分の1未満	80	55.0	67.5	17.5	22.5	31.3	32.5	3.8	1.3	1.3	6.3
	中央値の2分の1以上	731	58.8	49.0	38.3	35.2	31.5	27.9	5.3	4.2	2.2	1.4

②中学2年生の世帯が必要としている施策

中学2年生の世帯が必要としている施策について、「健やかな成長を支援する」が57.9%と最も高く、次いで「経済的な支援」(52.2%)、「良好な学習環境を確保する」(39.5%)となっています。

収入階層別で見ると、《中央値の2分の1未満》では、「経済的な支援」が71.4%と《中央値の2分の1以上》に比べ、20ポイント以上高く、《中央値の2分の1以上》では、「良好な学習環境を確保する」「特色ある教育」が《中央値の2分の1未満》に比べ、10ポイント以上高くなっています。

■中学2年生の世帯が必要としている施策（複数回答）

		回答者数 (人)	健やかな成長を支援する	経済的な支援	良好な学習環境を確保する	特色ある教育	子どもたちの健康を守る	遊び場や居場所等を充実させる	情報提供と相談を強化する	その他	特になし	わからない
令和6年度		496	57.9	52.2	39.5	34.7	21.0	17.7	9.5	5.6	3.2	2.6
家庭区分別	母子家庭	47	59.6	61.7	27.7	31.9	17.0	17.0	6.4	2.1	2.1	8.5
	父子家庭	4	50.0	25.0	75.0	75.0	25.0	25.0	-	-	-	-
	夫婦家庭（共働き）	363	57.3	52.6	38.0	35.0	22.3	18.2	9.4	5.8	3.6	1.4
	夫婦家庭（非共働き）	77	59.7	46.8	51.9	35.1	16.9	15.6	11.7	7.8	1.3	5.2
	その他	5	60.0	40.0	40.0	-	20.0	20.0	20.0	-	20.0	-
状況別	生活に余裕がある層	60	56.7	25.0	41.7	28.3	31.7	16.7	16.7	15.0	5.0	-
	ふつう	284	60.6	46.8	43.0	39.4	21.8	18.3	8.5	4.2	3.2	3.2
	生活に余裕がない層	152	53.3	73.0	32.2	28.3	15.1	17.1	8.6	4.6	2.6	2.6
満足度別	満足層	209	58.9	40.7	42.6	37.3	27.3	18.7	7.7	7.7	4.3	1.0
	ふつう	179	57.0	53.6	39.1	34.1	15.6	17.9	10.6	2.8	2.8	4.5
	不満足層	108	57.4	72.2	34.3	30.6	17.6	15.7	11.1	6.5	1.9	2.8
収入階層別	中央値の2分の1未満	56	58.9	71.4	21.4	19.6	12.5	21.4	5.4	5.4	3.6	7.1
	中央値の2分の1以上	440	57.7	49.8	41.8	36.6	22.0	17.3	10.0	5.7	3.2	2.0

4 高校生・若者の意識調査

(1) 結婚の状況・結婚の意向

①結婚の状況

結婚の状況について、「結婚している」が7.9%、「結婚していない」が92.1%となっています。

性年代別で見ると、《男性：20～29歳》《女性：20～29歳》では、「結婚している」が約1割となっています。

■結婚の状況

(%)

		回答者数 (人)	結婚 している	結婚 していない
令和6年度		215	7.9	92.1
性 年 代 別	男性：15～19歳	28	-	100.0
	男性：20～29歳	58	10.3	89.7
	女性：15～19歳	29	-	100.0
	女性：20～29歳	94	11.7	88.3

②結婚の意向

結婚の意向について、「すぐにでも結婚したい」が6.6%、「いずれは結婚したい」が62.6%、「結婚したくない」が12.6%、「わからない」が17.2%となっています。

性年代別で見ると、《女性：15～19歳》では、「結婚したくない」が24.1%と他の区分に比べ、10ポイント以上高くなっています。

■結婚の意向

(%)

		回答者数(人)	すぐにでも結婚したい	いずれは結婚したい	結婚したくない	わからない	その他
令和6年度		198	6.6	62.6	12.6	17.2	1.0
性年代別	男性：15～19歳	28	-	67.9	10.7	21.4	-
	男性：20～29歳	52	5.8	67.3	7.7	17.3	1.9
	女性：15～19歳	29	3.4	62.1	24.1	10.3	-
	女性：20～29歳	83	9.6	61.4	10.8	16.9	1.2

(2) こどもの出産意向

こどもの出産意向（こどもを持ちたいか）について、「持ちたい」が55.8%、「持ちたいと思わない」が17.2%、「わからない」が25.1%、「こどもがいる」が1.9%となっています。

婚姻状況別でみると、《結婚している》では、「持ちたい」が76.5%、「こどもがいる」が17.6%となっており、《結婚していない》では、「持ちたい」が54.0%、「持ちたいと思わない」が18.2%、「わからない」が27.3%となっています。

結婚意向別でみると、《すぐにでも結婚したい》では、「持ちたい」が92.3%、《いずれは結婚したい》では、「持ちたい」が70.2%、《結婚したくない》では、「持ちたいと思わない」が72.0%、《わからない》では、「持ちたい」が20.6%、「持ちたいと思わない」が23.5%、「わからない」が52.9%となっています。

■こどもの出産意向（こどもを持ちたいか）

		回答者数（人）	持ちたい	持ちたいと思わない	わからない	こどもがいる
令和6年度		215	55.8	17.2	25.1	1.9
性年代別	男性：15～19歳	28	50.0	17.9	32.1	-
	男性：20～29歳	58	56.9	8.6	31.0	3.4
	女性：15～19歳	29	58.6	20.7	20.7	-
	女性：20～29歳	94	56.4	20.2	21.3	2.1
状況別 婚姻	結婚している	17	76.5	5.9	-	17.6
	結婚していない	198	54.0	18.2	27.3	0.5
結婚意向別	すぐにでも結婚したい	13	92.3	-	7.7	-
	いずれは結婚したい	124	70.2	6.5	23.4	-
	結婚したくない	25	4.0	72.0	24.0	-
	わからない	34	20.6	23.5	52.9	2.9
	その他	2	-	100.0	-	-

(3) こどもを持つことや子育てに対して前向きになれる要素・行政に求める支援施策

こどもを持つことや子育てに対して前向きになれる要素・行政に求める支援施策について、「家計の安定に対する支援の充実（補助や手当等）」が60.9%と最も高く、次いで「育児休業等、こどもを持つ方が働く環境に対する支援の充実」（27.4%）、「保育所等預け先に対する施策の充実」（21.9%）となっています。

性年代別でみると、《男性：20～29歳》では、「家計の安定に対する支援の充実（補助や手当等）」が72.4%と他の区分に比べ、10ポイント以上高く、《女性：15～19歳》では、「パートナーが積極的に育児に関与すること」が34.5%と他の区分に比べ、10ポイント以上高くなっています。

婚姻状況別でみると、《結婚している》では、「不妊治療に関する補助や支援の充実」が23.5%と《結婚していない》に比べ、20ポイント以上高く、《結婚していない》では、「企業・事業所の福利厚生（収入の保障や休暇制度）」が18.7%と《結婚している》に比べ、10ポイント以上高くなっています。

結婚意向別でみると、《すぐにでも結婚したい》では、「家計や安定に対する支援の充実（補助や手当等）」「住宅に対する補助や支援の充実」「不妊治療に関する補助や支援の充実」が他の区分に比べ、10ポイント以上高く、《結婚したくない》では、「安定した雇用機会の提供」が、《わからない》では、「企業・事業所の福利厚生（収入の保障や休暇制度）」が他の区分に比べ、比較的高くなっています。

■こどもを持つことや子育てに対して前向きになれる要素・行政に求める支援施策（複数回答）

		回答者数（人）	家計の安定に対する支援の充実（補助や手当等）	育児休業等、こどもを持つ環境に対する支援の充実	保育所等預け先に対する施策の充実	企業・事業所の福利厚生（収入の保障や休暇制度）	パートナーが積極的に育児に関与すること	安定した雇用機会の提供	住宅に対する補助や支援の充実	不妊治療に関する補助や支援の充実	両親の協力が得られやすいこと	育児体験などふれあいの機会	その他	特にない・わからない
令和6年度		215	60.9	27.4	21.9	17.7	16.3	14.9	14.9	5.1	4.7	1.9	0.9	4.2
性年代別	男性：15～19歳	28	57.1	28.6	25.0	3.6	21.4	14.3	-	3.6	-	-	-	7.1
	男性：20～29歳	58	72.4	27.6	19.0	24.1	3.4	17.2	24.1	-	5.2	-	-	1.7
	女性：15～19歳	29	55.2	17.2	10.3	17.2	34.5	20.7	6.9	10.3	10.3	3.4	3.4	-
	女性：20～29歳	94	57.4	27.7	27.7	10.6	23.4	9.6	11.7	7.4	3.2	3.2	1.1	6.4
婚姻状況別	結婚している	17	64.7	29.4	29.4	5.9	17.6	5.9	11.8	23.5	5.9	-	-	-
	結婚していない	198	60.6	27.3	21.2	18.7	16.2	15.7	15.2	3.5	4.5	2.0	1.0	4.5
結婚意向別	すぐにでも結婚したい	13	76.9	30.8	23.1	7.7	7.7	-	30.8	15.4	7.7	-	-	-
	いずれは結婚したい	124	62.1	31.5	25.8	15.3	15.3	15.3	15.3	2.4	4.0	2.4	0.8	2.4
	結婚したくない	25	56.0	24.0	8.0	20.0	20.0	24.0	16.0	-	8.0	4.0	4.0	4.0
	わからない	34	55.9	11.8	11.8	29.4	20.6	17.6	8.8	5.9	2.9	-	-	14.7
	その他	2	-	50.0	50.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
出産意向別	持ちたい	120	65.0	31.7	25.0	14.2	13.3	13.3	17.5	8.3	5.0	1.7	-	-
	持ちたいとは思わない	37	64.9	24.3	8.1	24.3	16.2	18.9	13.5	2.7	2.7	2.7	-	8.1
	わからない	54	48.1	22.2	20.4	22.2	24.1	16.7	11.1	-	5.6	1.9	3.7	9.3
	こどもがいる	4	75.0	-	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0

(4) 福島市への居留意向

福島市への居留意向について、「ずっと住みたい」が26.0%、「一度外へ出て、いずれ帰ってきたい」が13.5%、「なるべくなら市外にでたい」が2.8%、「なるべくなら県外にでたい」が23.7%、「わからない」が34.0%となっています。

性年代別で見ると、《男性：15～19歳》では、「わからない」が、《女性：15～19歳》では、「なるべくなら県外にでたい」が他の区分に比べ、比較的高くなっています。

結婚意向別で見ると、《すぐにでも結婚したい》《いずれは結婚したい》《わからない》では、「わからない」が最も高く、《結婚したくない》では、「なるべくなら県外にでたい」が最も高くなっています。

■福島市への居留意向

(%)

		回答者数(人)	ずっと住みたい	一度市外へ出て、いずれ帰ってきたい	なるべくなら市外にでたい	なるべくなら県外にでたい	わからない
令和6年度		215	26.0	13.5	2.8	23.7	34.0
性年代別	男性：15～19歳	28	25.0	10.7	-	21.4	42.9
	男性：20～29歳	58	22.4	10.3	3.4	25.9	37.9
	女性：15～19歳	29	17.2	20.7	3.4	31.0	27.6
	女性：20～29歳	94	30.9	14.9	2.1	20.2	31.9
状況別	結婚している	17	58.8	-	5.9	11.8	23.5
	結婚していない	198	23.2	14.6	2.5	24.7	34.8
結婚意向別	すぐにでも結婚したい	13	15.4	23.1	7.7	15.4	38.5
	いずれは結婚したい	124	25.0	17.7	2.4	22.6	32.3
	結婚したくない	25	12.0	8.0	4.0	56.0	20.0
	わからない	34	26.5	5.9	-	14.7	52.9
	その他	2	50.0	-	-	-	50.0
出産意向別	持ちたい	120	29.2	17.5	3.3	18.3	31.7
	持ちたいとは思わない	37	18.9	5.4	5.4	43.2	27.0
	わからない	54	24.1	11.1	-	24.1	40.7
	子どもがいる	4	25.0	-	-	-	75.0

(5) 将来の居住地を決める際に重要視すること

将来の居住地を決める際に重要視することについて、「買い物など利便性がよいこと」が41.9%と最も高く、次いで「交通の便が良いこと」(41.4%)、「両親やきょうだいが近くにいること」(32.1%)となっています。

居住意向別でみると、《定住希望》では、「両親やきょうだいが近くにいること」「地元であること」が他の区分に比べ、10ポイント以上高く、《Uターン希望》では、「自然が豊かであること」が他の区分に比べ、20ポイント以上高く、《市外・県外に出たい》では、「交通の便がよいこと」「娯楽・レジャー施設が充実していること」が他の区分に比べ、10ポイント以上高くなっています。また、《わからない》では、「買い物など利便性がよいこと」が45.2%と最も高く、次いで「交通の便が良いこと」(37.0%)、「就職先が充実していること」(32.9%)、「両親やきょうだいが近くにいること」(31.5%)、「友人・知人が近くにいること」(24.7%)となっています。

■将来の居住地を決める際に重要視すること（複数回答）

		回答者数(人)	と買い物など利便性がよいこと	交通の便が良いこと	両親やきょうだいが近くにいること	就職先が充実していること	と友人・知人が近くにいること	娯楽・レジャー施設が充実していること	子育て環境が良いこと	地元であること	自然が豊かであること	医療・介護施設が充実していること	その他	特にない・わからない
令和6年度		215	41.9	41.4	32.1	29.3	24.7	23.7	20.5	15.8	13.0	8.8	3.7	2.8
性年代別	男性：15～19歳	28	42.9	42.9	14.3	25.0	17.9	21.4	3.6	14.3	14.3	3.6	7.1	7.1
	男性：20～29歳	58	37.9	43.1	29.3	36.2	27.6	34.5	20.7	19.0	13.8	3.4	1.7	1.7
	女性：15～19歳	29	51.7	48.3	13.8	24.1	13.8	24.1	20.7	13.8	17.2	10.3	6.9	3.4
	女性：20～29歳	94	40.4	37.2	46.8	28.7	29.8	17.0	24.5	14.9	11.7	11.7	3.2	2.1
状況別	結婚している	17	23.5	23.5	64.7	-	11.8	5.9	52.9	35.3	5.9	23.5	11.8	-
	結婚していない	198	43.4	42.9	29.3	31.8	25.8	25.3	17.7	14.1	13.6	7.6	3.0	3.0
結婚意向別	すぐにも結婚したい	13	53.8	30.8	23.1	30.8	23.1	30.8	61.5	15.4	15.4	7.7	-	-
	いずれは結婚したい	124	36.3	37.9	32.3	32.3	31.5	24.2	16.1	15.3	14.5	7.3	2.4	4.0
	結婚したくない	25	64.0	64.0	12.0	36.0	-	32.0	20.0	8.0	16.0	8.0	8.0	-
	わからない	34	50.0	52.9	29.4	26.5	23.5	23.5	2.9	14.7	8.8	8.8	2.9	2.9
	その他	2	50.0	-	100.0	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-
出産意向別のこども	持ちたい	120	39.2	35.8	38.3	25.0	25.8	22.5	26.7	19.2	15.0	9.2	0.8	4.2
	持ちたいとは思わない	37	43.2	51.4	32.4	35.1	16.2	24.3	10.8	10.8	10.8	8.1	8.1	-
	わからない	54	48.1	50.0	16.7	37.0	27.8	27.8	13.0	11.1	11.1	9.3	3.7	1.9
	こどもがいる	4	25.0	-	50.0	-	25.0	-	25.0	25.0	-	-	50.0	-
居住意向別	定住希望	56	21.4	26.8	55.4	23.2	33.9	14.3	25.0	33.9	10.7	12.5	1.8	1.8
	Uターン希望	29	58.6	34.5	34.5	24.1	27.6	13.8	24.1	17.2	34.5	13.8	-	-
	市外・県外に出たい	57	49.1	64.9	8.8	33.3	14.0	40.4	21.1	3.5	8.8	8.8	7.0	-
	わからない	73	45.2	37.0	31.5	32.9	24.7	21.9	15.1	11.0	9.6	4.1	4.1	6.8

(6) これからの若者のために行政に求める支援

これからの若者のために行政に求める支援について、「進学に関する経済的支援」が65.1%と最も高く、次いで「就職活動や労働環境に関するサポート」(50.2%)、「結婚を考える若者が結婚できるような支援」(46.5%)となっています。

性年代別でみると、《男性：15～19歳》では、「就職活動や労働環境に関するサポート支援」が67.9%と他の区分に比べ、10ポイント以上高く、《女性：15～19歳》では、「進学に関する経済的支援」が82.8%と他の区分に比べ、10ポイント以上高くなっています。

定住意向別でみると、《定住希望》では、「イベントやボランティア等の活動への支援」が25.0%と他の区分に比べ、10ポイント以上高く、《Uターン希望》では、「結婚を考える若者が結婚できるような支援」「ほっとできる居場所の充実」が他の区分に比べ、10ポイント以上高くなっています。

■ これからの若者のために行政に求める支援（複数回答）

		回答者数（人）	進学に関する経済的支援	就職活動や労働環境に関するサポート支援	結婚を考える若者が結婚できるような支援	ほっとできる居場所の充実	悩みなどを相談できる場の提供	イベントやボランティア等の活動への支援	自分の意見や表現を発表できる場の提供	その他	特にない・わからない
令和6年度		215	65.1	50.2	46.5	29.3	20.5	14.4	11.2	3.7	6.5
性年代別	男性：15～19歳	28	71.4	67.9	50.0	39.3	25.0	17.9	7.1	3.6	3.6
	男性：20～29歳	58	70.7	48.3	53.4	15.5	10.3	15.5	10.3	3.4	5.2
	女性：15～19歳	29	82.8	37.9	41.4	41.4	27.6	10.3	13.8	3.4	-
	女性：20～29歳	94	53.2	50.0	43.6	29.8	22.3	12.8	11.7	4.3	10.6
状況別	結婚している	17	58.8	47.1	47.1	17.6	29.4	23.5	11.8	11.8	11.8
	結婚していない	198	65.7	50.5	46.5	30.3	19.7	13.6	11.1	3.0	6.1
結婚意向別	すぐにも結婚したい	13	61.5	53.8	53.8	15.4	30.8	15.4	7.7	-	-
	いずれは結婚したい	124	62.9	47.6	53.2	33.9	19.4	11.3	9.7	4.0	4.0
	結婚したくない	25	80.0	60.0	32.0	28.0	20.0	24.0	16.0	-	4.0
	わからない	34	64.7	52.9	29.4	26.5	17.6	11.8	11.8	2.9	17.6
	その他	2	100.0	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-
出産意向別	持ちたい	120	61.7	48.3	49.2	30.0	20.8	12.5	10.0	5.0	5.0
	持ちたいとは思わない	37	75.7	59.5	45.9	29.7	16.2	18.9	16.2	-	8.1
	わからない	54	64.8	46.3	38.9	27.8	20.4	14.8	9.3	3.7	7.4
	子どもがいる	4	75.0	75.0	75.0	25.0	50.0	25.0	25.0	-	25.0
居住意向別	定住希望	56	57.1	48.2	51.8	30.4	25.0	25.0	8.9	5.4	5.4
	Uターン希望	29	65.5	55.2	62.1	44.8	31.0	10.3	13.8	3.4	-
	市外・県外に出たい	57	73.7	49.1	35.1	22.8	10.5	7.0	14.0	3.5	5.3
	わからない	73	64.4	50.7	45.2	27.4	20.5	13.7	9.6	2.7	11.0